

拠出金名:シナイ半島駐留多国籍軍監視団拠出金

国際機関等名	シナイ半島駐留多国籍軍監視団 (英文名称・略称) Multinational Force and Observers (MFO)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省中東アフリカ局中東第一課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千 )	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	18,800	200		1米ドル = 94円	0
平成21年度	25,946	252		1米ドル = 103円	0
平成20年度	27,205	241		1米ドル = 113円	0
当該拠出金の目的・用途等	文民職員の給与, 監視軍人の食糧費				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2010年度決算)(千ドル)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	95,709
1位	エジプト	24,984	32.0	当該年度の支出	75,227
1位	イスラエル	24,984	32.0	次年度への繰越	20,482
1位	米国	24,984	32.0	会計検査機関名	
4位	ノルウェー	1,000	1.3	Ernst & Young	
5位	オランダ	675	0.9		
日本は第8位, 拠出率は0.3%					
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
MFOは、過去4度にわたり戦火を交えたエジプトとイスラエルとの停戦確保を図っている組織である。同地域の安定は、我が国のみならず国際社会全体にとって、エネルギーの安定供給等を確保する上でも、死活的な重要性を有しており、この観点において、MFOは中東地域の安定に極めて重要な役割を果たしてきている。こうした国際的変和努力に対する貢献は、中東和平プロセスやイラク復興支援等への貢献と並んで、我が国と不可欠のものである。					
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち 0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	1656人 0%		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
なし					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。